

「新差圧鋳造法」、経済産業省「第2回ものづくり日本大賞」で優秀賞を受賞

株式会社浅沼技研(本社:静岡県浜松市西区、代表取締役社長 浅沼進)が開発した「新差圧鋳造法」によるアルミニウム砂型鋳物のピンホールフリー化技術の開発が、経済産業省主催「第2回ものづくり日本大賞」にて優秀賞を受賞いたしました。「第1回ものづくり日本大賞」に引き続き(自社開発製品「クォリティマスター」にて特別賞を受賞)、2回連続の受賞となります。

「新差圧鋳造法」によるアルミニウム砂型鋳物のピンホールフリー化技術とは、差圧鋳造法を砂型鋳物に応用した世界でも初めての試みであります。この技術開発の成功によって、加圧下での凝固を可能にし、分子状水素によるピンホール欠陥の全く発生しない超高品質アルミニウム砂型鋳物の生産を可能にしました。

浅沼技研では、今回の受賞を励みに国内外における自社技術及びサービスの認知により、信頼ある製品をご提供できるよう一層努めてまいります。

「ものづくり日本大賞」について (経済産業省 報道発表より転載)

ものづくり日本大賞とは、我が国産業・文化を支えてきた「ものづくり」を継承・発展させるため、ものづくりを支える人材の意欲を高め、その存在を広く社会に知らしめることを目的に創設した内閣総理大臣賞です。

経済産業省、文部科学省、厚生労働省及び国土交通省の4省庁連携により、平成17年度に第1回を開催し、その後2年に一度開催することとしています。

ものづくりの中核を担う中堅人材、伝統の技を支える熟練人材及び将来を担う若手人材を表彰します。また、チームワークが我が国の強みであることを踏まえ、個人のみならず、グループも受賞の対象とします。

各省庁は、有識者で構成される第三者委員会の審査等を踏まえて受賞者を選定し、受賞者には賞状が授与されるとともに、内閣総理大臣賞及び経済産業大臣賞の受賞者には副賞として賞状・メダル・徽章・盾が授与されます。

この件に関するお問い合わせ : (株)浅沼技研 広報担当

伊藤(信)

〒431-1103 静岡県浜松市西区湖東町4079-1

TEL 053-486-1110

【URL】 <http://www.asanuma-g.jp/>

以上

